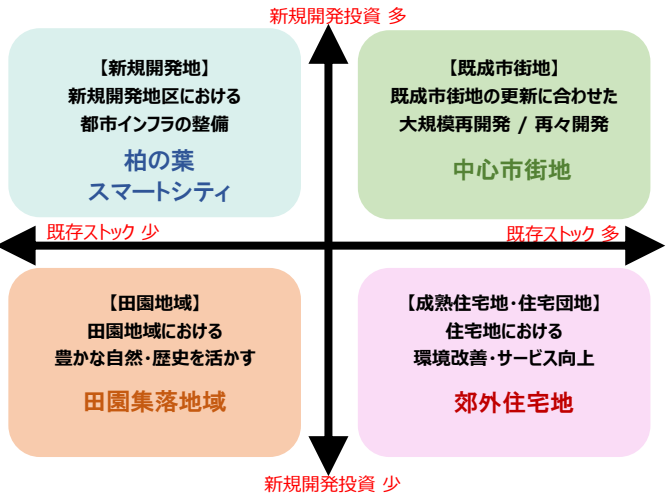


○提案内容

(1) 実現したい都市のビジョン

■ 柏市都市計画マスタープラン(平成30年4月改訂) 将来都市像『未来へつづく先進住環境都市・柏』をスマートシティの技術を活用して実現

ストックと投資からみる柏市の地域・地区の課題とスマートシティのタイプ



柏市は成り立ちや特徴の異なる地域・地区のタイプで構成されている。各地域・地区の特性を生かした取り組み

(2) 新技術の導入により解決したい都市の課題

※課題については、別紙3の(ア)～(シ)の課題分野への対応を記載ください(複数ある場合は、課題ごとに対応を記載ください)

解決する課題のイメージ	課題の分類
-------------	-------

■ゾーンごとの課題と分類

課題	柏の葉	中心市街地	郊外住宅地	田園集落地域	課題の分類
公共交通の利便性向上と空白不便地域の移動確保 データを活用した公共交通の最適化、移動需要の見える化、社会状況に対応した移動手段の確保	◎	○	○	○	ア
再生可能エネルギー利用の促進、エリア全体での省エネ促進 部門別(家庭、業務)エネルギー消費の特性や地域特性・資源に応じた創エネ促進	◎	○	○	○	イ
大雨時の水位モニタリングや被災予測による効果的対応	○	○	○	○	ウ
インフラの更新とランニングコスト抑制 道路・下水道等のインフラの診断とデータ統合によるマネジメントの効率化	○	○	○	○	エ
都市拠点における交流人口の増 通り空間(道路、沿道民地)の利活用と賑わいづくり	○	○	○	○	オ
高齢化社会への対応(地域包括ケアシステムの構築) 健康的な暮らしを支える環境づくり	○	○	○	○	カ
自然豊かな水系の保全・創出 手賀沼等の湖沼、河川に流入する水質のモニタリング	○	○	○	○	ク
都市のスポンジ化への対応 あき地の適正管理と有効活用(カシニワ制度の拡充等)	○	○	○	○	サ

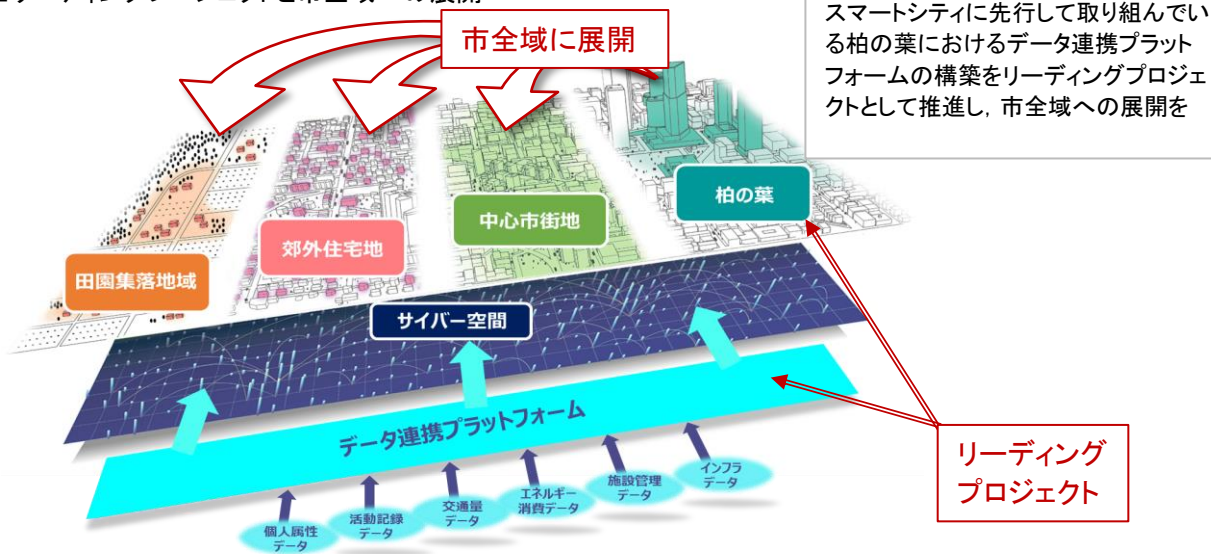
◎ スマートシティの実現に向けた取組みまたは検討を開始しているもの
○ 今後取組みを検討または推進するもの

(3) 具体的に導入したい技術(既に想定しているものがある場合)

- ①バス路線の維持・拡大に必要なバス運転手の人材不足を補うための自動運転技術
- ②災害時のエネルギー自立の実現に向けた系統電力のみに依存しないシステム
エネルギーの地産地消に資するグリーン電力や地域特性に応じた未利用エネルギーの導入
- ③センシングとデータ統合によるインフラのマネジメント
公共空間の利用状況や管理に必要な情報の日常的・継続的な計測による維持管理への活用
- ④センシングによる健康の見える化, 情報集約による適切なアドバイスとサポートの実現

(4) 解決の方向性(イメージでも可)

■リーディングプロジェクトと市全域への展開



(5) その他

柏の葉には、多くの研究機関、学術機関、創業支援組織、AI拠点等が集積しており、公・民・学連携の推進組織である柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK)を中心に、新技術とデータ活用を組合せたデータ駆動型まちづくりのプラットフォーム構築に向けた検討を進めている。
 柏市が所有する公共データと民間の所有データの統合、オープンデータ化に向けた検討を行い、新技術を活用した都市の課題解決、市域全体の最適化を目指す先行的なモデル事業として更なる推進を図りたい。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
柏市企画部企画調整課	永野 収	04-7167-1117(企画調整課)	kikaku@city.kashiwa.chiba.jp